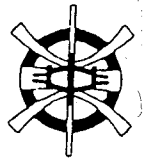


学校 東雲 (しのめ)

だより



TEL 31-3170・31-3180 FAX 32-1130 http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

保護者アンケート「自由意見」とその回答

教頭 工藤 聡

前号の『東雲』第123号では、保護者の皆様にいただいた「東中の教育活動」に対するアンケートの集計結果をお知らせいたしました。アンケートでは、自由意見もたくさん頂戴しましたので、今回はその主なものをご紹介します。

まず、頂戴しましたご意見を見ると、「①生徒の様子（生徒指導）に関すること」「②学習指導（授業）に関すること」「③挨拶に関すること」「④教職員に関すること」「⑤情報発信に関すること」の5つに大別されました。昨年度は、「自主勉ノート」「通学用リュックの重さ」「部活動の時間」の3つに集中していたのですが、この3つについては若干のご意見はあったものの、学校として一年間取り組んできたこと（昨年度の保護者アンケートに対する学校の意見→裏面をご参照ください）が、保護者の皆様にある程度ご評価いただけているのではないかと考えておりますが、今後さらに配慮しながら、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

では、以下に今年度のご意見をご紹介します。

①生徒の様子（生徒指導）に関すること

- 学校の規則をもっと明確にしてほしい。
- 外出時の服装について、守られていない状況なのだから削除した方がいい。
- 生徒の状態を見ると、多少緩んでいる。
- 2～3年前に比較してだらしない。（道路まで出てバスケットをしたり、道路に寝転がっている時もある。万引きが多いと聞いている。よこまちストアの休憩所で騒いでいる。）
- 生活指導はもっときびしくした方がよい。こわくて厳しい先生がいなくなった。
- 生徒たちはのびのびと充実した生活をおくっているのだろうか。
- 部活で外周を走る時、生徒たちが横に並んでいて大変危ない。
- 希望式や立志式で、宣言を生徒にさせる場合、あそこまで叫ばせる必要があるのか疑問。

○「規則を明確にしてほしい」というご意見の背景には、教職員によって服装や髪形に対する指導が「若干違うのではないか」ということがあるのではないかと考えております。これについては、我々がもっと共通理解を密にし、生徒や保護者の皆様を混乱させないようにしなければなりません。「生徒がだらしない」という具体的なお指摘ですが、確かにそのような生徒が何人かおり、今後とも生徒の成長レベルに合わせた、きめ細かな指導が必要だと思っております。

ただ、そのような生徒はほんの一部であり、大部分の生徒は中学生としての自覚をもってまじめに一生懸命やっているわけですので、そのような点で自主・自律を重んじている成果として大いにアピールしていきたいと思っております。希望式や立志式での個人宣言ですが、小さいよりはできるだけ大きな声で会場にいる方にもわかるようにということで指導しておりますが、これからは、式全体の流れの中で、違和感のないよう自然な形で表現できればいいと思います。部活等で外周を走ることは確かに危険ですので、今後は敷地内にします。

②学習指導（授業）に関すること

- ・授業で理解できるような環境を整えてほしい。
- ・教科において、確実な力がつくような工夫をしているのか。
- ・しっかりした学習態度を身につけさせてほしい。教科によって子どもの態度が変わるようだが。
- ・授業の内容がわからない時、もう少し個人的に教えてほしい。
- ・勉強に対しては、とても消極的で向上心が見られない。
- ・テスト期間中に宿題があり、勉強ができない。
- ・進学意識レベルが低い。
- ・夏休みの学習会では、もっと時間等の日程調整をしてほしい。
- ・学習への意欲があまり感じられない。
- ・自主勉ノートのページ数を競い合うというのはいかがか。
- ・テスト週間の宿題の出し方について配慮してほしい。

○授業はもちろんですが、授業以外でも放課後や昼休み等、習熟度に応じて個別に対応はしていますが、まだまだ不十分であるということですので、これからも生徒自身が意欲的になれるような方法も含めて、学校全体で対応を考えていきたいと思っております。テスト期間中の宿題の出し方については、いろいろとご指摘がありましたが、意図は勉強が苦手な生徒でも最低限のテスト勉強をさせたいということです。ただし、量やタイミングを調整し、各教科の宿題がまとまらないよう配慮したいと思っております。自主勉ノートについてはページ数を競い合うということではなく、頑張った生徒を誉めるという趣旨で学級通信に掲載しているクラスがあるということですので、ご理解いただければと思います。

③挨拶に関すること

- ・挨拶が薄れてきた。
- ・自主的に挨拶する生徒が少ない。
- ・挨拶が少なくなった。
- ・挨拶をしない子が多い。
- ・1～2年前に比べると、挨拶をしてくれる生徒が減ったような感じがする。
- ・挨拶は知った人にしかしていないのではないか。

○挨拶に関しては、確かに朝の挨拶運動の時でも、挨拶されても返さない生徒がいます。先生には大きな声で挨拶しても、来校者には全くしない生徒もいます。生徒には、挨拶の意義をもう一度原点に立ち返って指導しなければならない時期と考えます。機械的にするのではなく、気持ちの伝え方も含めて、学校生活のあらゆる場面で言及していきたいところです。挨拶に関しては、「素晴らしい」「さわやかだ」というご意見もたくさんありましたことを、付け加えたいと思っております。

④教員に関すること

- ・先生たちも、自分たちの身なりを考えた方がよい。
- ・先生方の挨拶がよくない。

- 教員の指導において、最初から決めつけられ、話を聞いてもらう以前に一方向的に注意される。
- 子どもが「部活動を休ませて」と言ったら、承諾はしたものの顧問の先生が不快感を示した。

○「身なり」「挨拶」「最初から決めつけない」等のご指摘、本当にありがとうございました。ご指摘いただいた点については、真摯に反省し改善していきます。何が変わったかということは、なかなかすぐに形となって表れないのだと思いますが、改善したことがお子さんを通して伝われば幸いです。

⑤情報発信に関すること

- 学年通信が少ない。
- ブログを毎日更新してほしい。
- 学年だよりが出なくて予定がわからない。学級通信などでフォローしてほしい。
- 全般的に行事等の案内が遅い。
- 非常災害時の緊急のお知らせをリアルタイムでメール配信してほしい。臨時のお知らせは、その日のうちにブログにアップしてほしい。
- ブログ東雲に生徒の写真が写り過ぎである。許可はとってあるのか。
- 学校からの案内はできるだけ早く出してほしい。

○今年度の学校からの行事案内については、早めに出しているつもりですが、体育祭に関しては遅れましたので、その点でのご意見だと思います。今後は気をつけたいと思います。ブログには生徒の写真が出ておりますが、生徒個人が特定できる場合には、本人、保護者より承諾を得たうえで掲載しています。また、写真で名前が特定できないよう画像の大きさにも配慮しております。ブログを毎日更新することや、臨時のお知らせをブログにアップすることに関しては、担当者の他の業務との兼ね合いもあり、現状ではなかなか難しいところですが、できるだけご要望にお応えできますよう努力いたします。学年通信や学級通信においても、それぞれの学年や学級担任の事情があるところですが、そちらについてもブログの更新同様にご理解いただければと思います。

以上のほかにも、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。現在、来年度の計画を立てておりますので、その中で確実に役立てていきたいと考えております。個別に学校の見解を伺いたいという場合は、遠慮なく私（教頭 工藤）までお話しください。よろしく願いいたします。

最後に、比較的批判的なご意見ばかり掲載いたしました、「挨拶」のところでも前述した通り、好意的なご意見も同じくらいありました。それらの一部をご紹介します。124号のまとめとしたいと思います。

- 職業柄、深夜に学校の前を通りますが、そんな時間帯にも職員室に明かりがついていることがほとんどで、胸が熱くなります。
- 今年の夏は、いつになく暑く大変でしたが、ジャージ登校やスポーツドリンクの持ち込みなど、対応がとても早くてよかったと思います。
- 小学生の時より意欲的になり、態度も堂々としてきたように感じます。中学校生活が充実しているからだと思います。先生方と友人達に感謝しています。
- 東中のブログをよく見えています。市中体やコンテストの結果、グッジョブの様子などいつも楽しみにしています。
- 行事を参観するたびに思いますが、先生方が生徒や我々保護者に対して近い感じがして安心できます。
- 行事等で学校に伺うのがとても楽しみです。子どもたちが生き生き活動できているのは、先生方のご指導のおかげと感謝しています。

昨年度の保護者アンケートの自由意見とその回答です。

(●が保護者のご意見、○はそれに対する学校の答えです。)

●自主学習ノートについては、ページ数をこなすだけのものになっているような気がします。いろいろな問題にふれさせたいと思っても、子どもがページ数をこなすことだけを考えているので、なかなかそこまでできません。一考をお願いしたいのですが…。

○昨年度は、自主勉強ノートが何かのペナルティとして使われているのではないかと、いうご指摘が複数あり、それらについては実態を把握したうえで真摯に考え、そのようなことは絶対ないように…ということ今年度は取り組んでまいりました。内容の濃さの違いはありますが、東中では、各学年とも1日1ページを目安に生徒に指導しています。現状を見ても、家庭学習の習慣をつけること、ドリル的な内容を主にやることで基礎的な学力向上につなげることの2つで、一定の効果があるのではないかと考えています。今回は、特に1・2年生で自主学習ノートに関するご意見が多く寄せられています。生徒個々にとって効果的な勉強法というのは、各自で量をこなしたうえで、その中から自分で見つけるほかはないわけですから、その点でも重要だと思います。「やらされている」と感じている生徒もいるのかもしれませんが、来年度は4月当初にオリエンテーションを念入りに実施し、目的や効果を保護者の方々や生徒本人にも十分にご理解いただいたうえで取り組んでいきたいと考えております。

●子どものカバンを持って、びっくりするくらい重いです。自宅での自主勉や宿題に使うのですから、毎日持ち歩かなくてはならないことは理解できるのですが…。

○通学用リュックに関するご意見は、昨年度もいくつか寄せられ、今年度も1年生を中心に複数ありました。3年生に関しては、体力がついてくるのか、あるいは要領がよくなっていくのかわかりませんが、昨年度・今年度ともありませんでした。昨年度は、1・2年生でリュックの重さを計測し、さらに学校に置いて行ってもよいものを再確認したうえで、次の点を保護者の皆様をお願いしたところです。①リュックの中を整頓し、プリント類についても整理する。(何か月も前のプリントや保護者宛てのプリントまでそのまま入れている。) ②筆箱について見直す。(筆箱を2つ以上持っていたり、さほど必要と思われないペンを20本以上も持っていたりする。) ③サブバッグや部活動のバッグを活用する。(リュックにジャージや部活動の道具まで押し込んできている生徒もいる。) 今年度も、昨年度の改善点をベースに各学年で調査をしたうえで、見解をお知らせすることになると思います。是非そちらをご参考いただければと思います。

●部活動の時間が、ちょうど昼食の時間にあたるのですが、成長期の体には負担になってしまうと感ずます。

●部活動の時間が9時～13時だと、最後のミーティングも含めると帰宅は14時過ぎになります。昼食もとらず9時～14時では体のことが心配です。

○体育館で活動する部(バレー・バスケット・卓球)は、一日3交代で体育館を使用しているわけですから、3回に1回は11時～2時の割り当てとなります。この時間帯に使用する部の生徒については、簡単な昼食を持参し、部活動が終了したらずぐに昼食をとるように指導したいと思います。もちろん、帰宅してゆっくり食べたいという生徒に関しては、もちろんその意思を尊重いたします。外で活動する部については、体育館での部活動と同様にいたしますが、できるだけ昼食にかからないようにしたいということで、職員間で共通理解をしました。ただし、練習試合や大会等で、いつもと形態が違うような場合もありますので、その際には顧問の先生の指示にしたがっていただきたいと思います。